

知ろう！使おう！

小金井祭でエコ箸を



東京学芸大学現代 GP 多摩川エコモーション

「学芸大生がひらくサステナブルな未来プロジェクト 2008」採択企画

はじめに

小金井祭でエコ箸が使われるようになったのは、2005年のことでした。普段食堂で使われている割り箸が、環境にやさしい間伐材割り箸だと知り、小金井祭でもこの割り箸を使いたい！と考えたことから始まったのです。

より多くの人に親んでもらえるよう、“エコ箸”と名前をつけ、以後「小金井祭でエコ箸を使おう！」と呼びかけてきました。

初年度は、わずか7団体が利用してくれただけでしたが、それからどんどんと利用者が広がり、昨年の2007年には15団体がエコ箸を使ってくれるようになったのです。

この冊子を皆さんが手に取ってくださった頃には、もっともっと多くの団体が、エコ箸を使ってくださっていることを願っています。

楽しい小金井祭だからこそ、多くの方が来場される小金井祭だからこそ、一膳一膳の箸に目を向け、私達の環境や未来を考えていきたいものです。

2008年10月
青空教室一同



やきそば!

おでん!

お好み焼き

学祭ってサイコー!



ちょっと待った〜!

じゃん!!



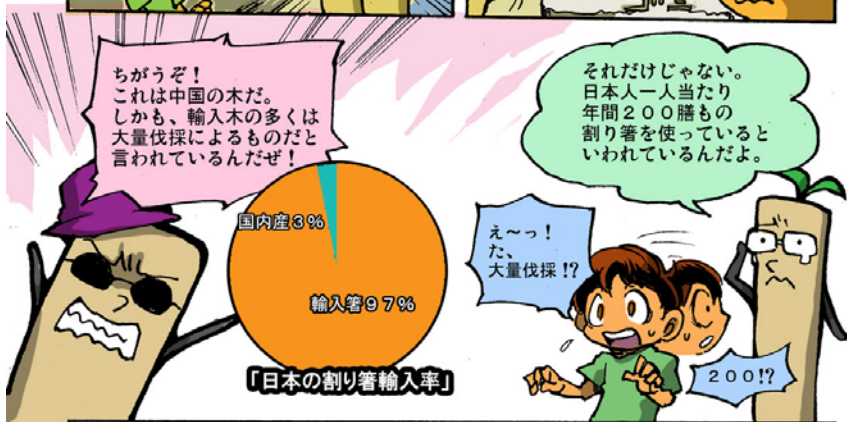
き、きみたちだあれ?

私たちは割り箸プラザーズ!



突然だけど、君はこの割り箸がどこの国の木だか考えたことがあるかい?

何? いきなり日本じゃないの?



そ、そんなに環境に悪い事してたなんて...

でも大丈夫! 環境にいい割り箸だってあるんだよ!

「エコ箸」を紹介するぜ!

1. エコ箸は間伐材からできている！

間伐って知っているかい？

林業では苗木を植える時、密集させて植えるんだ。

そして木がある程度成長したら、成長の悪い木を間引く。

この間引く作業のことを**間伐**と言うんだ。



間伐の遅れた森林 ※1



同じ森林なのに
どうしてこんなに
様子が違うのかな？

この間伐が行われないと、林には日光が入りにくくなる。

日光を十分に受けられない木は、しっかりと成長できずヒョロヒョロになってしまうんだ！

そして地面の草も育たないから土壌の栄養も少なくなって、木にとって悪いことばかり！

間伐を実施した森林 ※2



でも間伐をするとこの通り！

上の写真と比べて木がまっすぐで、地面の草もしっかり生えているのが分かるでしょ？

日本は林業に携わる人が減少しているから、この間伐を続けられない地域もある。でも木にとってはとっても大事な作業なんだ！

間伐をすることで **1. しっかりとした木を成長させる**

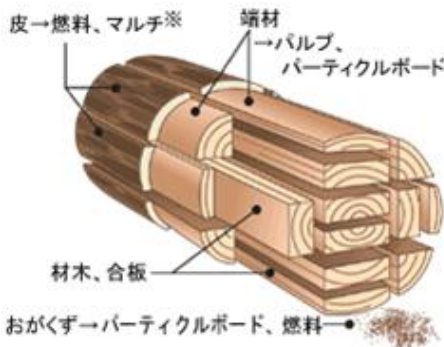
2. 豊かな植生・生態環境を整えるができるんだね！

2. エコ箸は木材を有効活用している！



それだけじゃないよ！
 間伐材でない木材も、材として使われる時、
 四角く切るので、四隅には余り（端材）ができる。
 そういった端材も割り箸のように細いものなら
 十分使えるので、**端材もエコ箸に使われているんだ！**

木材各部の名称と利用法 ※3



※マルチ…木の根元など、土が乾かないように覆う木の葉、小枝、わら、木の皮などのこと。

エコ箸は木を余すことなく使っているんだね！



3. エコ箸は福祉にも貢献している！



エコ箸を作っている様子 ※4



これはエコ箸を作っている所。

作業をしているのは障がいを持った方たちだよ。

JUON（樹恩）NETWORK という NPO 法人が障がいを持った方たちに仕事を提供することで、お互いにプラスになっているんだ！



写真や図を提供していただいた方々

特定非営利活動法人 JUON(樹恩)NETWORK さま
(※1,2,4 の写真を提供していただきました。)
全国牛乳容器環境協議会さま
(※3 の図を提供していただきました。)

漫画・挿絵

出水あすか(東京芸術大学1年)

企画・構成

小金井祭ゴミ減量化団体「青空教室」メンバー

鳶真理恵(4年)	芹沢真寿美(3年)
齊藤愛子(3年)	門村和典(2年)
佐々木夏来(2年)	中田ひか理(2年)
春本恵子(2年)	橋本恵代(2年)
室田大樹(1年)	

東京学芸大学現代GP多摩川エコモーション
「学芸大生がひらくサステイナブルな未来プロジェクト 2008」

<http://www.fsifee.u-gakugei.ac.jp/gp/>

禁無断転載

わりばしブラザーズ

